



創立：1980年(昭和55年)1月10日
 会長：岩田 修司
 幹事：堀 慎治
 クラブ広報委員長：湯澤 勇生
 例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋

事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760_nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

WEEKLY REPORT

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

2014～2015年度
国際ロータリーのテーマ
Light up Rotary
ロータリーに輝きを

2014～2015年度
国際ロータリー第2760地区
ガバナーのテーマ
集まろう・語ろう・楽しもう

2014～2014年度
名古屋瑞穂ロータリー会長のテーマ
感謝の気持ちを持って、
ロータリーライフを楽しもう

第1658回例会

～ロータリー意識高揚月間～ クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2014年7月31日(木) 晴 第5回

司会：川本昌市会場委員
 ビジター：尾張旭RC 舟橋龍秀さん

会長挨拶

岩田修司会長

皆さん、こんにちは。今日は皆さんよくご存知だと思いますが、ランチェスターの法則についてお話をしたいと思います。

今から100年前、第一次世界大戦が始まった時、イギリスの航空工学の技術者だったフレデリック・ウェイリアム・ランチェスター氏が考案されたものです。簡単にいと、第1の法則と第2の法則があります。

第1の法則はマシンガンの様なもので、遠方から集団対集団で戦い、仮に10人対8人で戦ったとしますと、人数は2人しか違わないのに、結果は人数の二乗の100対64の被害の差がつくということでございます。

第2の法則は、接近戦かつ同じ性能の武器で、10人対8人で戦った場合は、大きな差はつかないし、うまく戦えば人数が少ない方が勝つ可能性もあるという法則であります。

第1の法則は強者の法則と呼ばれ、第2の法則は弱者の法則と呼ばれているわけであります。これを企業に応用したのがランチェスターの経営であります。強者である企業は体力勝負に持ち込み資本を一気に投入するのが得策で、同じ土俵であれば人数の2乗分の差がつくという考え方です。また、弱者は一騎打ちに持ち込み、商品・ジャンル・販売エリア・客層等を絞って、経営資源を集中投下して局地戦で戦った方がいいという話でございます。それでは、強者とはどういう企業のことを言うのかということでございますが、

- ①市場で売上1位であること
- ②売上高や販售数量で、2位と1.7倍以上の差がついていること
- ③26%以上の市場シェアを確保していること

こういう企業が強者だそうです。ちなみに中小企業は1000社の内、5社程度しか強者と言われる企業はないそうでございます。また、大企業で一部上場企業だから強者というわけではありません。

そう言った意味で、中小企業の99%以上は弱者となる論理でございますから、他社と徹底的に差別化を目指し、特定の分野でNo.1を目指し、収益力を向上させるという考え方が必要ではないかと思います。

岐阜県にある家電の販売業を行っている小売店を一例にあげます。ランチェスターの経営をいろいろと勉強され実行に移したわけでありますが、当初はいろいろと顧客の絞り方に問題があったり、うまくいかなかったようでした。しかし、試行錯誤の結果、自店から半径5kmの商圈に絞った場合5000人程度がターゲットの人数であり、そのうち3割程度の人に、サービスをしっかりしていれば、価格は問わないようだと気づき、その人々をターゲットにして手厚いサービスを提供する戦略をとったそうでございます。

例えば、テレビやエアコンのようなリモコンを使う製品を購入したら、1年毎に電池がなくなりお客様が困る前に、無料で電池を交換するサービスをしました。また、1年以上購入のないお客様には手書きで挨拶状を送ったり、常にお客様との接点を持続ける戦略をとったという事です。それが成功し、結果として岐阜県内で一番高いお店と言われながらも、その地域で存在感があり、お客様に支持される地域一番の店だそうでございます。まさしく、「ランチェスター経営の弱者の論理」の地域、客層の絞り込みという成功事

例ではないかと思います。

最後に8月は会員増強月間です。私も先週金曜日、地区の会員増強セミナーに参加してまいりました。是非皆さんの周りにロータリーに入ても良いよというような方がございましたら、紹介いただければありがたいと思います。宜しくおねがいします。

ニコボックス

梅村昌孝ニコボックス委員

- ・7月29日に曾孫が誕生し、誕生日が、私、妻、孫、曾孫、と4日連続することになりました。
鈴木 圓三さん
- ・妻の誕生日にきれいな花をありがとうございました。昨日は鈴木淑久さんに大変お世話になりました。
大嶽 達郎さん
- ・先週、ホームクラブで10年間皆勤賞を頂きました。結果ですが、よく出来たものでした。7月28日は妻かよ子の誕生日でした。美しいお花を有難うございました。
平野哲始郎さん
- ・暑中見舞い申し上げます。バッジを忘れました。
野崎 洋二さん
- ・今週の火曜日は土用の丑の日でした。
鈴木 淑久さん
- ・中学の長女が愛知県総体で女子800mに出ました。自己ベストは2日前の2分20秒08だったのですが、昨日の準決勝で全国大会の標準記録2分17秒を上回る2分16秒86を出し全国大会に出る事になりました。決勝も4位に入り、東海大会に出る事ができました。自分に似なくて良かったです。
近藤 茂弘さん
- ・近藤茂弘さん先日はお世話になり、ありがとうございました。次回はゴーグルを持って行きます。星野さん今日はがんばって下さい。
湯澤 勇生さん

出席報告

梅村昌孝出席委員

会員63名 出席38名 (出席計算人数46名)

出席率 71.7%

7月 24日 は補填により 94.2%

幹事報告

堀慎治幹事

- ・本日18:00より、蓬莱軒本店にて亀井直人直前幹事慰労会を行います。
- ・次週8月7日(木)13:40より、ヒルトン名古屋9階「ことぶきの間」にて第2回理事会を行います。
- ・同日8月7日(木)18:00より、木曽路錦店にて会員増強プロジェクトを行います。

米山功労者表彰

高須洋志さんが第5回マルチブルとなり、感謝状が岩田会長より披露されました。



イニシエーションスピーチ

本多清治さんのご紹介で今年の4月に入会させていただきましてから約4か月、まだまだ緊張していますが皆様との時間を楽しんでいます。経歴や家族について、すこしお話させていただきました。

1971年(昭和46年)4月19日生まれの、43歳です。幼稚園から小学校3年生までの6年間は、瑞穂区の白竜幼稚園、高田小学校に通っていました。

その後、長久手市(当時の愛知郡長久手町)に転居して、長久手西小学校、東海中学、東海高校、名古屋大学・経済学部を卒業して、平成6年に(株)リクルートに入社して、7年間営業マンとして勤務しました。30歳のときにリクルートを退職して司法試験の勉強を始め、無職で4年間勉強して司法試験に合格しました。弁護士になって太田・渡辺法律事務所に4年半勤務した後、平成24年4月に独立して、星野一郎法律事務所を開業して現在3年目です。

家族は結婚16年目の家内と、小学校2年生の娘、小学校1年生の息子、私の両親、猫1匹と同居しています。家内とは私が20歳、家内が19歳、お互い大学生のときに知り合い、私が27歳のときに結婚しました。偶然にも、家内が鈴木淑久さんの奥様と結婚前に同じ職場で仕事をさせていただいたことが最近わかりました。私も淑久さんもやましいことは一切ありませんが、名古屋は狭いから悪いことはできないな、と二人で気を引き締めました。次に、リクルートの営業マンから弁護士への転職についてお話をさせて頂きます。

リクルートの営業マンから弁護士という転職がめずらしいのか、「学生時代からなりたかったのか」「親が弁護士なのか」などよく聞かれますが、大学は経済学部で学生時代に司法試験に興味をもったことは一度もなく、親戚にも弁護士はいません。

29歳の平成12年12月、日経新聞の一面の司法制度改革に関する記事を読んで、司法試験ってどんな試験なのかと興味を持って千種の本屋「正文館」に行き、「司法試験への招待」という本を立ち読みしました。その本に、こんな問題がありました。

「Aさんの土地をBさんが無断でCさんに売ってしまった場合、Cさんは土地を取得できるか」という民法の問題です。解説を読むと、「Bさんに権限がない以上、Cさんは土地を取得できないのが原則である。ただし、Bさんに権限があるとCさんが信じ、信じたことに過失がない場合は、例外的にCさんは土地を取得できる。」と書いてありました。なるほど、無断で他人の土地を売ってしまったBさんは悪いに決まっているが、Aさんも悪くないし、Cさんも悪くないという場面で、AさんとCさんの利害を法律をつかって調整するって面白いなと興味を持ち、その瞬間から、わくわくドキドキする気持ちが膨らみ始めました。

そしてその3日後に、結婚して2年の家内に突然、「おれ、会社やめて司法試験の勉強をして、弁護士になることにした。」と切り出し、その翌日には会社の上司にも話して3か月後の平成13年4月から司法試験の勉強を始めました。当時の司法試験は年に1回で、毎年5月にマークシート式の択一試験、それに合格すると7月に論文試験、それに合格すると10月に口述試験、口述試験に合格すれば司法試験に合格という制度でした。

1回目の受験、2回目の受験は、5月の択一試験を通過できませんでした。3回目の受験は初めて5月の択一試験を通過し、その勢いで7月の論文試験も通過し、最終の口述試験までたどり着きました。いよいよ最終合格発表の日、東京の霞ヶ関、法務省・日本館(赤れんが棟)に最終合格者の受験番号が張り出されます。インターネットでも見ることができるので、リクルートを退職して無職で受験勉強を始めるなどを気持ちよく受け入れてくれ、受験生活を支えてくれた家内と最後はいっしょにゴールしたいと思い、東京まで2人で最終合格発表を見に行きました。

ところが、掲示板を何度も見て私の受験番号はありませんでした。自信があったわけではありませんが、口述試験は毎年95%以上が合格する試験だったこともあり、まさか不合格はないんだろうという気持ちでした。結局、3回目の受験はあと一步届きませんでした。

すぐに気持ちを切り替えて4回目の受験の準備を始めたものの、せっかくの大チャンスで決めきることができなかった経験をしたことで、初めて司法試験の受験が怖くなりました。こんな弱い気持ちでは次の試験は乗り切れないと思い、弱い気持ちを断ち切るために、まずは家族を増やすことにしました。合格してからのつもりでしたが、背水の陣で臨む覚悟で励んだところ、



すぐ翌月に妊娠しました。4回目の受験を終え、再び最終合格発表を迎えた。支えてくれた家内とお腹の中の娘と3人で、霞ヶ関まで2度目の最終合格発表を見に行きました。おそるおそる緊張しながら掲示板を見ました。2回目はありました。家族で力を合わせて、気持ちよく受験生活を締めくくることができて、とても幸運でした。

次に、名古屋瑞穂ロータリークラブとのご縁についてお話をさせていただきます。私が4年半勤めた法律事務所も、今の法律事務所も、中京銀行・名古屋中央支店のすぐ近くにあります。本多清治さんは、この中京銀行・名古屋中央支店の取引先の集まりである「名盛会」の会長をされています。

今から約4か月前の昨年の12月4日、この「名盛会」のゴルフコンペに初めて参加させていただき、本多さんと知り合うご縁に恵まれました。愛知カンツリー倶楽部で、スコアは112と相変わらずでしたが、本多さんと知り合うことができ、名古屋瑞穂ロータリークラブの見学に誘っていただきました。

ロータリークラブに入会するなど分不相応ではないかとも思いましたが、本多さんとのご縁には必ず意味があるはずだと、自分の運と縁を信じて、今年の1月30日の例会を見学させていただき、本多さんに言われるままに、その場で入会に必要な書類を書いて、4月3日の例会にて入会させていただきました。

最後に、私の生き方についてお話をさせていただきます。弁護士という職業のイメージなのか、きちんと人生設計をしながら生きてきた人間のように見られることもあります。確かに、弁護士の業務は人様の人生や権利がかかっているので、慎重に計画を立てながら進めますが、自分のことになるとはっきり言って行き当たりばったりの人生です。

高校3年生の夏までは医者になろうと思っていましたが、あることがきっかけで深く考えないまま、夏休み中に突然、文系に進路を変更しました。

大学生になってからは可愛がってくれる先輩から誘われて、あまり深く考えないまま、「King & Queen」というディスコでアルバイトを始め、厳しい先輩方にも揉まれながら様々なことを学ばせていただきました。朝まで営業する飲み屋でアルバイトしていたときには、客に勧められるまま、あまり深く考えずに一気飲みをして、救急車に2回乗りました。

リクルートの退職も司法試験がどのくらい難しいか、万一合格できなかつた場合のリスクなど、あまり深く考えないまま決めました。

名古屋瑞穂ロータリークラブの入会も本多さんとのご縁を信じて、素直に流れに乗ってみました。自分の人生の分岐点を振り返るとけっこう成り行きまかせです。ただ、自分の運と縁を信じて素直に流れに身をまかせて、いったんやると決めたことは地道に汗をかきながら続けてきました。すこし大人になって、家族も増えて、将来を計画したいと思うときも正直ありますが、先のことはわからない、だから人生は面白い。これからも、そのときそのときの自分の素直な気持ちを大切に生きていくたいと思っています。

この名古屋瑞穂ロータリークラブに入会させていただきました縁が、この先何につながっているのか、自分自身、とても楽しみです。若輩でございますが、皆様のご指導をいただきながら、一步一歩成長していきたいと存じます。今後とも末永くご指導頂けますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

本日は、このような機会をいただき、長い時間にわたってご静聴いただき、誠にありがとうございました。

来週の近藤ガバナー公式訪問予定

8月11日(月)	予定なし
8月12日(火)	予定なし
8月13日(水)	予定なし
8月14日(木)	予定なし
8月15日(金)	予定なし

例会のご案内

■今週の卓話

8月7日(木)

卓話講師：全日本かるた協会理事、審査部長
加藤誠さん
テーマ：小倉百人一首競技かるたの世界

■次週

8月14日(木) R規定に基づき休会

■次々週卓話

会員卓話：高村博三さん

テーマ：私のロータリークラブ